

秋穂 図書館 だより 2018年11月号

11月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

休館日



発行：山口市立秋穂図書館
TEL: 083-984-0065 HP: <http://www.lib-yama.jp>
FAX: 083-984-0066 メール: aio@lib-yama.jp

今月の行事

〈おはなし会〉

- 1日(木) 11:00~
よちよちだっこのおはなし会(秋穂図書館)
 - 14日(水) 10:30~
らんらんおはなし会(らんらんどーム)
 - 15日(木) 11:00~
わくわくおはなし会(秋穂図書館)
 - 28日(水) 10:30~
にここおはなし会(コミュニティーセンター)
- 〈ブックスタート〉
- 13日(火) 10:30~(秋穂図書館)
- 〈おしゃべりサロン〉
- 16日(金) 13:30~(交流センター)

今月の企画展示

一般：冬支度 備えあれば患いなし
児童：イヌ・ネコ・カワウソ
なにがすき？

移動図書館「ぶっくん」

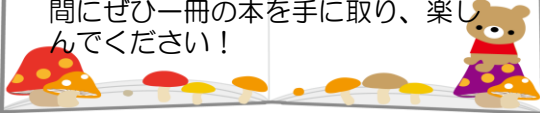


11月7日(水)・21日(水)に秋穂地区にやってきます。時間は以下の通り、40分間停車しています。「ぶっくん」で借りた本は大海小学校の返却ポスト、秋穂図書館でも返却できます。

9:50~10:30 大海総合センター
10:50~11:30 秋楽園
13:10~13:50 大海小学校

標語：ホッと一息 本と一息

10月27日(土)~11月9日(金)
は第72回読書週間です。秋の読書週間にぜひ一冊の本を手に取り、楽しんでください！



ブックリサイクルを実施します 第34回あいお祭り

多様なジャンルの古本がたくさんあります。読みたかった本が見つかるかも。掘り出し物を見つけにお越しください。

【日時】11月4日(日) 9時30分~14時
【場所】あいお祭り会場
【主催】図書館と友だちの会・秋穂

第14回 図書友ミニトーク

- テーマ…「私の海外経験と
山口での民泊体験談」
- 日 時…11月11日(日) 13時30分~15時
- 講 師…山根 早紀さん
(元南部地域起こし協力隊)
- 会 場…秋穂地域交流センター 大会議室
- 参加費…無料
- 定 員…50人程度
- 主 催…図書館と友だちの会・秋穂
- 共 催…秋穂図書館

ご寄贈 ありがとうございます

『島田航さん(山口南総合支援学校 高等部産業情報科3年生)』製作の本立てを寄贈していただきました。ほのかな木の香りと温もりを持つこの本立てに話題の本を並べ、児童図書コーナーで読者の皆さんをお待ちしています。



講演会のお知らせ

たのSEA秋穂づくり協議会の助成を受け、今年も講演会が開催されます。講師は以前秋穂にお越しいただいた元島根県斐川町立図書館長の白根一夫さんです。白根さんは回想法をいち早く図書館に取り入れられたスペシャリストです。お誘い合わせてぜひお越しください。

- 【テーマ】「回想法の取り組み・私の実践から
一図書館は何ができるか」
- 【日 時】11月24日(土) 14時~15時30分
- 【講 師】白根 一夫さん
(元島根県斐川町立図書館長)
- 【会 場】秋穂地域交流センター 大会議室
- 【参加費】無料
- 【定 員】50人程度
- 【主 催】図書館と友だちの会・秋穂
- 【共 催】秋穂図書館



新刊案内



【一般向け】

- 「ことことこーこ」
- 「天子蒙塵 第4巻」
- 「銀河食堂の夜」
- 「下町ロケット 4 ヤタガラス」
- 「インヴィジブル」
- 「あなたの老いは舌から始まる 今日からできる口の中のケアのすべて」
- 「うちのござんまい 二人育児の波に乗れ！」

阿川 佐和子
浅田 次郎
さだ まさし
池井戸 潤
ポール・オースター
菊谷 武
内野 こめこ

【ティーンズ向け・マンガ】

- 「ノーベル賞受賞者が教えるノーベル賞をとる方法 楽しい実験」
- 「異世界工房通り訳ありアンティーク店」
- 「いいたいことがあります！」
- 「放課後は、異世界喫茶でコーヒーを 4」
- 「2.43清陰高校男子バレー部 春高編」

バリー・マーシャル
小津 カヲル
魚住 直子
風見鶏
壁井 ユカコ

【児童(子ども)向け】

- 「かたつむりタクシー」
- 「どうぶつどんどん」
- 「ゴリラのくつや」
- 「ぼくろの一步 30人31脚」
- 「リスのたんじょうび」
- 「石はなにからできている？」
- 「車いすの図鑑 バリアフリーがよくわかる」

たむら しげる
たしろ ちさと
谷口 智則
いとう みく
トーン・テヘレン
西村 寿雄
高橋 儀平



ものがたりタペストリー展示

8月4日猛暑の中、大勢の人で賑わった秋穂図書館まつりを覚えているかな!? このまつりに『布絵本の会の皆さん』作のタペストリー5点を出品していただいた。どの作品もユーモラスに物語りが表現されていてまつりの参加者を和ましていたの～。余も大変満足したぞ!!

図書館では10月からそのタペストリーを展示しているが、『シリーズものがたりタペストリー』でタペストリーと物語りを一緒に紹介するぞ!!

第1回目は一番大きなタペストリー「おおきなかぶ」じゃ。本当におもしろい、たのしい物語りだぞ。余のおすすめ本じゃ!!



「おおきなかぶ」

ロシア昔話; Aトルストイ民話
内田莉紗子訳・佐藤忠春画
出版社:福音館書店

甘くて大きなかぶを作ろうと、おじいさんは畑に種をまきました。すると大きな大きなとつもなく大きなかぶができました。「うんとこしょ どっこいしょ」おじいさんがいくら引っばっても抜けません。そこでおばあさんに手伝ってもらいましたが、やっぱりかぶは抜けません。孫娘、犬、猫と次々に呼んできて、一列になって引っばりますが、それでもかぶは抜けません。最後にねずみを呼んできて、皆で力を合わせて「うんとこしょ どっこいしょ」...とうとうかぶは抜けました。